

平成26年度 第2回 総合分析実験センターセミナー

これまで見逃されてきたものを見る マイクロアレイによる染色体異常の検出



日時

平成26年7月3日(木曜日)
16:00~17:00

場所

臨床研究棟 2226室 セミナー室
※途中で2430室へ移動します

演者

森谷 哲浩
(アフィメトリクス・ジャパン株式会社)

プログラム

1. マイクロアレイの原理と染色体検査
2. CytoScanアレイと解析ソフトウェア(ChAS)の紹介
3. CytoScanアレイの使用例
4. Affymetrixマイクロアレイ解析システム、GCS3000 7Gの紹介
(臨床研究棟 2430室 GeneChip本体の前で)
5. 遺伝子発現解析アレイ他、ラインナップの紹介



このたび、佐賀大学で採用していただきましたアフィメトリクス社のCytoScan アレイは、染色体構造異常の検出と解析を高い信頼性を持って実現可能にします。総数260万個を超える、染色体コピー数マーカー、SNPマーカーを搭載しており、DNAコピー数多型、ヘテロ接合性の欠失(LOH)など、従来の細胞遺伝学的解析よりもはるかに高い解像度で、染色体の変化を検出できます。本セミナーでは、マイクロアレイによる染色体検査の背景やCytoScan アレイをご使用いただいた例もあわせて、従来の方法では検出できなかったバリエーション解析やその応用についてより具体的にご紹介いたします。